HP Insight Dynamics 6.3.2 リリースノート

概要

本書では、HP Insight Dynamics 6.3.2 リリースの HP Global Workload Manager (gWLM) について説明します。 本書には、gWLM の新機能、インストール手順、および修正された問題についての情報が含まれています。

HP 部品番号: T8671-91082
2011 年 12 月
第 1 版

ご注意

1. 本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
2. 本書は内容について細心の注意をもって作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がございましたら当社までお知らせください。
3. 当社は、お客様の誤った操作に起因する損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
4. 当社では、本書に関して特殊目的に対する適合性、市場性などについては、一切の保証をいたしかねます。 また、備品、性能などに関連した損傷についても保証いたしかねます。
5. 当社提供外のソフトウェアの使用や信頼性についての責任は負いかねます。
6. 本書の内容の一部または全部を、無断でコピーしたり、他のプログラム言語に翻訳することは法律で禁止されています。
7. 本製品パッケージとして提供した本書や媒体は本製品用だけにお使いください。 プログラムをコピーする場合はバックアップ用だけにしてください。 プログラムをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者に販売することは固く禁じられています。

U.S. Government License

Confidential computer software. Valid license from HP required for possession, use or copying. Consistent with FAR 12.211 and 12.212, Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items are licensed to the U.S. Government under vendor's standard commercial license.

著作権

©Copyright 2006-2011 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書には著作権によって保護されている内容が含まれています。 本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

商標

すべての HP 9000 コンピュータ上の HP-UX リリース 10.20 以降と HP-UX リリース 11.00 以降 (32 ビットと 64 ビット構成の両方) は、Open Group UNIX 95 の商標製品です。

UNIX は、The Open Group の登録商標です。

Java は、Sun Microsystems, Inc. の米国の登録商標です。

Intel、インテルおよび Itanium はインテル コーポレーションまたはその子会社のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Oracle は、Oracle Corporation またはその子会社の登録商標です。

原典

本書は、『HP Insight Dynamics 6.3.2 Release Notes』 (HP Part No. T8671-91081) を翻訳したものです。

納入後の保証について

- 当社で定めたシステム製品については出張修理を行い、その他の製品については当社にご返却いただいた上での引取り修理となります。当社が定める地域以外における出張修理対象製品の修理は、保証期間中においても技術者派遣費が有料となります。
- ソフトウェア製品の保証は上記にかかわらず、下記に定める範囲とさせていただきます。
  - ソフトウェア製品およびマニュアルは当社が供給した媒体物の破損、資料の落丁およびプログラムインストラクションが実行できない場合のみ保証いたします。
  - バグおよび前記以外の問題の解決は、別に締結するソフトウェアサポート契約に基づいて実施されます。
- 次のような場合には、保証期間内でも修理が有料となります。
  - 取扱説明書等に記載されている保証対象外部品の故障の場合。
  - 当社が供給していないソフトウェア、ハードウェア、または補用品の使用による故障の場合。
  - お客様の不適当または不十分な保守による故障の場合。
  - 当社が認めていない改造、酷使、誤使用または誤操作による故障の場合。
  - 納入後の移設が不適切であったための故障または損傷の場合。
  - 指定外の電源 (電圧、周波数) 使用または電源の異常による故障の場合。
  - 当社が定めた設置場所基準に適合しない場所での使用、および設置場所の不適当な保守による故障の場合。
  - 火災、地震、風水害、落雷、騒動、暴動、戦争行為、放射能汚染、およびその他天災地変等の不可抗力的事故による故障の場合。
- 当社で取り扱う製品は、ご需要先の特定目的に関する整合性の保証はいたしかねます。また、そこから生じる直接的、間接的損害に対しても責任を負いかねます。
- 当社で取り扱う製品を組み込みあるいは転売される場合は、最終需要先における直接的、間接的損害に対しては責任を負いかねます。
- 製品の保守、修理用部品の供給期間は、その製品の製造中止後 5 年間とさせていただきます。

本製品の修理については取扱説明書に記載されている最寄の事業所へお問い合わせください。

目次

1 HP Insight Dynamics 6.3.2 リリース.....7
HP Insight Dynamics 6.3.2 ソフトウェアの新機能.....7
Insight Dynamics 6.3.2 のインストールおよび構成.....7
Insight Dynamics 6.3.2 のダウンロード.....7
6.3.2 CMS のインストールおよび構成.....7
管理対象ノードのインストールおよび構成.....8
既知の問題、制限事項、および回避策.....9

2 サポートと他のリソース.....11
HP への問い合わせ.....11
ご連絡の前に.....11
HP への連絡方法.....11
ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスへの登録.....11
ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスの使用方法.....11
保証情報.....12
HP 製品販売店.....12
マニュアルについてのご意見・ご質問.....12
この版での新規および変更情報.....12
関連情報.....12
表記規約.....12

1 HP Insight Dynamics 6.3.2 リリース

HP Insight Dynamics 6.3.2 リリースには、HP Integrity Superdome 2 とダイナミックコアをサポートするための HP Global Workload Manager (gWLM) ソフトウェアのアップデートが含まれています。

HP Insight Dynamics 6.3.2 ソフトウェアの新機能

HP Insight Dynamics 6.3.2 リリースには gWLM への変更が含まれます。 gWLM の次の点がアップデートされています。

- HP Integrity Superdome 2 とダイナミックコア上で、gWLM は nPars と vPars をサポートします。 FSS、PSETS、および Integrity VM が複数のパーティション間でサポートされるようになりました。
- gWLM A.6.3.2 CMS は、HP-UX 11i v2 (B.11.23) 上、および HP-UX 11i v3 (B.11.31) 上で稼働します。
- gWLM A.6.3.2 エージェントは HP-UX 11i v3 で動作します。

Insight Dynamics 6.3.2 のインストールおよび構成

Insight Dynamics 6.3.2 のダウンロード

HP Insight Dynamics - VSE for Integrity のバージョン 6.3.2 は次の Web サイトからダウンロードできます。

https://h20392.www2.hp.com/portal/swdepot/displayProductInfo.do?productNumber=vse

6.3.2 CMS のインストールおよび構成

新規インストール、またはバージョン 6.3 より前のバージョンの Insight Dynamics から Insight Dynamics 6.3.2 へのアップグレードを行う場合は、次の手順を行ってください。

重要: Insight Dynamics 6.3 から 6.3.2 にアップグレードする場合は、ステップ 3から始めてください。

1. HP SIM ソフトウェアのバージョン 6.3 をインストールするか、これにアップグレードします。

   HP SIM のインストール方法およびアップグレード方法については、http://www.hp.com/go/hpsim-manuals の『HP Systems Insight Manager 6.3 HP-UX 用インストール/コンフィギュレーションガイド』を参照してください。

2. Insight Dynamics ソフトウェアのバージョン 6.3 をインストールするか、これにアップグレードします。

   アップグレード方法については、http://www.hp.com/go/insightdynamics-manuals にある『HP Insight Dynamics Integrity CMS インストール/構成ガイド』を参照してください。

3. 次の Web サイトから、**Hotfix Update Kit for HP SIM 6.3 - HP-UX** をダウンロードしてインストールします。

   http://h18013.www1.hp.com/products/servers/management/hpsim/dl_hpux.html

   HP SIM Hotfix アップデートのインストールおよび構成については、ftp://ftp.hp.com/pub/softlib2/software1/pubsw-windows/p67295809/v72586/SIM63_hotfix_2011_Aug_hpux.txt の指示を参照してください。

4. CMS で HP SIM を初期化します。

   ```
   # /opt/mx/bin/mxinitconfig -a
   ```

5. ダウンロードした Insight Dynamics 6.3.2 ソフトウェア を CMS にインストールします。

   ```
   # /usr/sbin/swinstall -s /<download path>/<vse depot>
   ```

   <download path> は Insight Dynamics 6.3.2 デポをダウンロードした場所です。
6. VSE を初期化します。

   ```
   # msswinitconfig -a
   # /opt/vse/bin/vseinitconfig -a
   ```

   vseinitconfig が完了したら、HP SIM を再起動するように指示が表示されます。y と入力して **[Enter]** キーを押し、HP SIM を再起動します。
7. gWLM CMS プロセスが起動していることを検証します。

   ```
   # ps -ef | grep -i gwlmcmsd
   ```

   CMS のインストール方法および構成方法の詳細は、http://www.hp.com/go/insightdynamics-manuals にある『HP Insight Dynamics Integrity CMS インストール/構成ガイド』を参照してください。

管理対象ノードのインストールおよび構成

前提条件

- Onboard Administrator (OA) ファームウェアのバージョン 2.51.102

  ファームウェアのバージョン 2.51.102 のダウンロード、インストール、およびアップグレードについての詳細は、『HP Integrity Superdome2 サーバーファームウェアバンドル』製品のリリースノートを参照してください。 このリリースノートを表示するには、**[Integrated Firmware Bundle - HP Integrity Superdome 2 Servers]** リンクをクリックします。
- すべてのパーティションで OA ファームウェアをサポートするための HP-UX 11iv3 1109 (またはこれ以降)。2.51.102 nPartitions ファームウェアのパーティション上で稼働させるには、以下の HP-UX パッチがインストールされている必要があります。
  - PHKL_42230
  - PHKL_42314
  - PHKL_42482

  HP-UX のアップグレード方法の詳細は、『HP-UX 11i v3 インストール/アップグレードガイド』(2011 年 9 月版) を参照してください。
- HP Instant Capacity バージョン B.11.31.10.04.01.x 以降が、gWLM が管理するすべてのパーティションの OS にインストールされている必要があります。

  Instant Capacity をインストールするには、以下の手順を実行します。
  1. https://h20392.www2.hp.com/portal/swdepot/displayProductInfo.do?productNumber=B9073BA から Instant Capacity ソフトウェアをダウンロードします。
  2. Instant Capacity をインストールします。

     ```
     # /usr/sbin/swinstall -s /<download path>/<iCAP depot> B9073BA
     ```

     <download path> は iCAP デポをダウンロードした場所です。

  Instant Capacity の詳細は、http://www.hp.com/go/hp-icap-docs にある『HP Instant Capacity ユーザーガイド』を参照してください。

gWLM エージェント 6.3.2 のインストールおよび検証

1. gWLM エージェントを管理対象の各ノードに手動で、または MSSW を使用してインストールします。

手動インストール

1. `gWLMAgent.depot` を、CMS のデポディレクトリ (`/var/opt/vse/depot`) から管理対象システムの `/var/tmp` にコピーします。
2. 管理対象の各ノードに gWLM エージェントをインストールします。

   ```
   # /usr/sbin/swinstall -s /var/tmp/gWLMAgent.depot gWLMAgent
   ```

MSSW を使用したインストール

1. 6.3.2 CMS で、**[[構成]]→[[Managed System Setup Wizard...]]** を選択します。
2. 最新の 6.3.2 エージェントをインストールするノードを検索し、選択します。
3. **[[オプションの選択]]** ページで、ドロップダウンリストから **[[インストール]]** オプションを選択します。 ウィザードでの指示に従って、インストールを実行します。

2. インストールを検証します。

   ```
   # /usr/sbin/swlist gWLM-Agent
   ```

3. すべての管理対象パーティション上のエージェントを起動します。

   ```
   # /opt/gwlm/bin/gwlmagent
   # /opt/gwlm/bin/gwlmagent --enable_start_on_boot
   ```

既知の問題、制限事項、および回避策

ノードのライセンスの有効期限がその期限日の前に切れる

ライセンスのある一部のノードで、ライセンスの有効期限日の前にもかかわらずライセンスが失われる場合があります。 このようなノードが gWLM によって管理されている場合は、この問題が gWLM の機能性に不整合をもたらす場合があります。 ライセンスの問題を解決するには、当社のサポート担当にご連絡ください。

Insight Dynamics の gWLM 以外のコンポーネントについては、http://www.hp.com/go/insightdynamics-manuals にある『HP Insight Dynamics 6.3 リリースノート』を参照してください。

2 サポートと他のリソース

HP への問い合わせ

ご連絡の前に

ご連絡いただく前に、次の情報をお手元にご用意ください。

- ソフトウェア製品名
- ハードウェア製品モデル番号
- オペレーティングシステムの種類とバージョン
- 該当するエラーメッセージ
- 他社製のハードウェアまたはソフトウェア

HP への連絡方法

次の方法で HP のテクニカルサポートに問い合わせてください。

- 「HP Worldwide」(英語) の Web サイトを参照してください。
  http://www.hp.com/go/assistance
- HP サポートセンターの Web サイトにある**お問い合わせ**リンクをお使いください。
  http://www.hp.com/go/hpsc
- 米国では、+1 800 334 5144 で HP に電話で問い合わせてください。 このサービスは、休日なしで 24 時間ご利用いただけます。 品質改善のため、通話は録音またはモニターされることがあります。

ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスへの登録

Insight Management には、1 年間、24 時間年中無休のソフトウェアテクニカルサポートおよびアップデートサービスが含まれています。このサービスは、ソフトウェアの実装および操作に関する問題を解決するための支援情報についての HP テクニカルリソースへのアクセスを提供します。

このサービスはさらにソフトウェアアップデートおよびリファレンスマニュアルへのアクセスを提供します。HP から、電子形式のデータとして入手することができます。

このサービスで、Insight Management のお客様は、ソフトウェアアップデートの通知と入手だけでなく効率の良い問題解決も受けることができます。 このサービスの詳細は、次の Web サイトを参照してください。

http://www.hp.com/services/insight (英語)

ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスの使用方法

ソフトウェアのアップデートがリリースされると、最新版のソフトウェアおよびドキュメントを入手いただけます。ソフトウェアアップデートおよびライセンスのポータルは、HP ソフトウェアサポート契約に基づく製品のソフトウェア、ドキュメントライセンスアップデートへのアクセスを提供します。

このポータルには、HP サポートセンターからアクセスできます。

http://www.hp.com/go/hpsc

プロファイルを作成し、サポート契約をプロファイルにリンクした後で、http://www.hp.com/go/hpsoftwareupdatesupport にあるソフトウェアアップデートおよびライセンスのポータルを参照し、ソフトウェア、ドキュメントおよびライセンスアップデートを取得してください。

保証情報

不具合のある提供メディアは、購入日から 90 日間は交換が可能です。この保証はすべての Insight Management 製品に適用されます。

HP 製品販売店

最寄りの HP 製品販売店は、次の方法で調べることができます。

- 米国では、「HP U.S. service locator」の Web サイトを参照してください。
  http://www.hp.com/service_locator
- 他の地域では、「Contact HP Worldwide」の Web サイトを参照してください。
  http://www.hp.com/go/assistance

マニュアルについてのご意見・ご質問

このマニュアルについてのお客様のご意見をお待ちしています。製品マニュアルに関するご意見、ご提案は、以下のアドレスまでお寄せください。

docsfeedback@hp.com (英語)

コメントや誤訳、改善に関する提案がございましたら、マニュアルのタイトルおよび製品番号とともにお知らせください。皆さまからのフィードバックは、HP のサービス改善のために利用されます。

この版での新規および変更情報

HP Insight Dynamics 6.3.2 リリースノートには、gWLM への変更、インストールの手順、既知の問題についての説明が含まれています。

関連情報

HP Insight Dynamics および関連製品のマニュアルならびにホワイトペーパーの最新バージョンは、HP の Web サイトからダウンロードできます。HP Insight Dynamics ソフトウェアのマニュアルは、http://www.hp.com/go/insightdynamics-manuals にあります。

HP Insight Dynamics および関連製品やそのソリューションについては、以下の HP の Web サイトを参照してください。

- HP Insight Software: http://www.hp.com/go/insightsoftware
- HP Insight Dynamics: http://www.hp.com/go/insightdynamics

表記規約

本書では、次の表記規約を使用します。

『マニュアル名』	マニュアルのタイトルです。Web では、マニュアルのハイパーリンクになる場合があります。
`Command`	コマンド名またはコマンド句。たとえば、`ls -a`。
`Computer output`	コンピューターが表示するテキスト文字列です。
Ctrl+x あるいは**Ctrl-x**	**[Ctrl]** キーを押したまま、`x` キーを押すことを示しています。
`ENVIRONMENT VARIABLE`	`PATH` などの環境変数名です。
Key	キーボード上のキーの名前です。なお、**Return** キーと **Enter** キーは同じキーであることに注意してください。

Term	用語集ではなく、ドキュメントの本文中で定義されている語句あるいはフレーズです。
User input	表示されているとおりに入力する必要のあるコマンド文字列を示します。
Replaceable	実際の値に置き換えるプレースホルダー名です。
[ ]	コマンド構文では、この中にオプションの内容が含まれます。
{ }	コマンド構文では、この中に必須の内容が含まれます。
|	選択リスト内の項目を区切るための文字です。
…	前の要素を 1 回以上繰り返すことができることを示します。
警告	重要な情報について注意を促す警告です。この内容を理解していなかったり、この内容に従わなかったりすると、怪我をしたりします。
注意	重要な情報について注意を促す注意事項です。この内容を理解していなかったり、この内容に従わなかったりすると、データの消失、データの破壊、ハードウェアやソフトウェアに対する損傷などが発生します。
重要	極めて重要な情報について注意を促す警告です。
注記	追加情報や補足情報を含む警告です。
ヒント	役立つ情報を提供する警告です。